港湾振興便り

2018. 4月

第131号

＊：

目　　次

＊：

1　ポートエッセイ

― 新潟の港に「にぎわい新名所」 親子連れや若者で活気―

～　日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長)　篠田　昭　～

2　トピック

●苫小牧港管理組合は港湾協力団体を指定しました！

（苫小牧港管理組合総務部港湾振興室港湾振興課）

●「みなとオアシス千葉みなと」が新規登録されました

（関東地方整備局　港湾空港部）

●敦賀港（鞠山南地区）国際物流ターミナル拡張事業の着工式典を開催！

（北陸地方整備局　敦賀港湾事務所）

●衣浦港重要港湾指定60周年記念事業「衣浦港講演会」を開催

（衣浦港振興会、衣浦港整備促進期成同盟会、衣浦港事業促進協議会、
衣浦港PI廃棄物最終処分確保促進協議会）

●四日市・いなばポートライン（四日市港臨港道路　霞4号幹線）が開通！

（中部地方整備局　四日市港湾事務所）

●「浜田港福井地区臨港道路供用式典」を開催しました

（中国地方整備局　境港湾・空港整備事務所）

3　お知らせ

◇第27回鼠ヶ関大漁旗フェスティバル

◇≪碧南市制70周年記念行事≫　衣浦みなとまつり花火大会

＊：

１ ポートエッセイ

―新潟の港に「にぎわい新名所」親子連れや若者で活気―

～日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 篠田 昭～

＊：

私が市長を務める新潟市は今年度、開港１５０周年の節目を迎えることは何回かお伝えした。それに合わせて新潟西港の万代島地区に整備していた旧水産物荷捌き施設の耐震工事が終わり、多目的広場として先月お披露目を行った。施設の外観が大きなかまぼこ型の屋根が特徴的なことから、市民からは通称「大かま」と呼ばれているが、この施設を核に、港を新たな「にぎわい空間」とする取り組みを紹介する。

（魚の卸売市場跡を活用）

この施設は以前、漁船から水揚げされた魚の置き場であり、せりが行われていた場所でもある。卸売市場が移転し、当初は解体が予定されていたが、「大かまは万代島のシンボルであり、天井が高く、広々とした空間は芸術展示やイベントなど多目的に利用できる。ぜひ残してほしい」と、まちづくり関係者から声が挙がった。

要望を受け、２０１２年に「水と土の芸術祭」のメイン会場に使ってみた。天井の高さは10メートル程度で、面積は4，２００平米の大空間は、ダイナミックなアート展示にぴったり。「漁港の脇に、こんな面白い空間があるところは世界でも珍しい」との専門家の評を得て、「存続を」との要望がさらに強くなった。

（港湾管理者の県と役割分担）

港湾管理者の新潟県と相談の上、新潟市が耐震工事を行い、多目的広場とすることを決めた。万代島には既にホテルと国際会議場、展示場が一体となった「朱鷺メッセ」を県が整備し、G8やAPECなどの国際会議の会場となっている。来年のG20農相会合開催も先日決定いただいた。大かまはその隣接地にあり、万代島を「さらなるにぎわい空間に」との方向性を県と共有している。

（お披露目は大にぎわい）

この冬に工事が終わり、先月１０、１１日の「にいがた酒の陣」に合わせてお披露目を行った。酒の陣は2日間で１４万人が集まる大イベントだが、会場が狭く、特に7万5千人が入った土曜日は身動きができないような状況だ。大かまは酒の陣と同日開催したことから、「ゆったりと座って酒が飲める」と好評で連日数千人からお出でいただいた。

さらに下旬には、子ども向けの遊具やパフォーマンス・ステージなどで楽しめる「キッズランド」を開催し、約５千人の親子連れが大かまに来ていただいた。月末にはスケートボードやBMXなどストリート系スポーツを楽しめる「カット・イン・パーク」を催し、こちらは若者であふれる盛況だった。

（7月からは芸術祭の会場に）

開港１５０周年の盛り上げ期間となる7月１４日からは「海フェスタにいがた」と同時に、「水と土の芸術祭２０１８」のメイン会場として活用されるので、ぜひ港湾関係者から新潟にお出でいただき、港の新しいにぎわい空間づくりの取り組みをご覧いただきたいと願っている。よろしくお願いします。

＊：

2 トピック

＊：

●苫小牧港管理組合は港湾協力団体を指定しました！

（苫小牧港管理組合総務部港湾振興室港湾振興課）

３月２７日、苫小牧港管理組合では、港湾法に基づく港湾協力団体として、「みなとオアシス苫小牧運営協議会」を指定しました。

今回指定した「みなとオアシス苫小牧運営協議会」は、みなとオアシスを構成する「キラキラ公園」や「ぷらっとみなと市場」などにおいて、「みなと写生会」の開催や「クルーズ客船のお出迎え」等、様々なイベントの開催に携わるなど、みなとを交流拠点の核として様々な活動を行っています。

３月２９日には苫小牧港管理組合で、苫小牧港管理組合管理者　岩倉苫小牧市長より「みなとオアシス苫小牧運営協議会」石森会長に指定証が手交されました。

手交状況　左から
みなとオアシス苫小牧運営協議会事業推進部会長　大西 育子　様
みなとオアシス苫小牧運営協議会会長　石森　亮　様
苫小牧港管理組合管理者　苫小牧市長　岩倉 博文
苫小牧港管理組合専任副管理者　佐々木 秀郎

苫小牧港の親水空間「キラキラ公園」

●「みなとオアシス千葉みなと」が新規登録されました

（関東地方整備局　港湾空港部）

３月２４日（土）、「みなとオアシス千葉みなと」が「みなとオアシス」に登録され、同日登録証交付式および登録記念モニュメント除幕式が行われました。（登録数は3月24日時点で全国107箇所。）

式典には、秋本国土交通大臣政務官をはじめ、地元の国会議員、千葉県副知事、県議会議員、千葉市長、市議会議員や港湾関係者など多くの皆様にご臨席いただき、盛大に催されました。

「みなとオアシス千葉みなと」の代表施設「ケーズハーバー」は、施設内に港内周遊や工場夜景クルーズ等の発着点となる旅客船ターミナル機能を有しているほか、ダイビング体験もできる高さ8.5mの巨大水槽で泳ぐ魚を見ながら食事を行えるレストランなどの商業施設を併設しております。また、構成施設である「千葉ポートタワー」には、地上113m展望室より「日本夜景遺産」に登録された美しい夜景を眺望できるなど、海上・地上の両面から「みなと」の魅力を感じることができます。

除幕式では、登録を記念して高さ4mの大型船の“イカリ”をベースに“操舵輪”を組合せたモニュメントがお披露目され、千葉港千葉中央地区の賑わい拠点としてのシンボルとなっています。

登録証交付式

登録記念モニュメント除幕式

登録記念モニュメント

●敦賀港（鞠山南地区）国際物流ターミナル拡張事業の着工式典を開催！

（北陸地方整備局　敦賀港湾事務所）

平成30年3月18日（日）、敦賀港（鞠山南地区）国際物流ターミナル内の特設会場において、敦賀港（鞠山南地区）国際物流ターミナル拡張事業の着工式典が開催されました。

敦賀港（鞠山北地区）を利用している内航フェリー航路、内航RORO航路では船舶が大型化され輸送能力の向上が図られていると共に、新たな貨物である木質チップの輸入が始まっており、背後用地不足や混雑が日常的に生じています。

本事業は、ふ頭再編によりこれらの状況に対応するため、鞠山南地区の水深14m岸壁の延伸及び背後ふ頭用地を拡張し、港湾機能を強化するものです。

式典では、西川福井県知事、菊地国土交通省港湾局長の挨拶に続き、髙木衆議院議員、山本衆議院議員、滝波参議院議員、渕上敦賀市長から祝辞を頂いた後、最後に鍬入れ式が行われました。

また、式典に先立ち、敦賀市の特定非営利活動法人Jelly Beans（ジェリービーンズ）所属のキッズダンサーが華麗で活力あるチアダンスを披露し、式典を華やかに飾りました。

「西川福井県知事　挨拶」

「菊地国土交通省港湾局長　挨拶」

「髙木衆議院議員　祝辞」

「山本衆議院議員　祝辞」

「滝波参議院議員　祝辞」

「渕上敦賀市長　祝辞」

「鍬入れ式」の様子

「Jelly Beansキッズダンサー」によるチアダンス

●衣浦港重要港湾指定60周年記念事業「衣浦港講演会」を開催

（衣浦港振興会、衣浦港整備促進期成同盟会、衣浦港事業促進協議会、
衣浦港PI廃棄物最終処分確保促進協議会）

２月１３日（火）、碧南商工会議所において、衣浦港整備促進期成同盟会・衣浦港振興会など、衣浦港を取り巻く関係市町・経済界で構成する各団体の共催による、衣浦港重要港湾指定60周年記念事業「衣浦港講演会」を開催しました。

この講演会は、愛知県の「ものづくり産業」を下支えし、地域経済の振興にとって重要な“衣浦港”の更なる発展を目指すため、衣浦港が抱える課題とその対策の方向性を考えることを目的に開催され、地元行政・企業関係者約190名が参加しました。

始めに、東京海洋大学　青山千春准教授よりご講演頂き、衣浦港に近い渥美半島沖には新たな資源であるメタンハイドレートが大量に存在するため開発・研究を進めていくと良いのではとのご提案を頂きました。続いて、中部地方整備局　田中知足港湾空港部長から港湾の中長期政策（中間取りまとめ）「PORT2030」などのご講演にて、衣浦港の更なる発展のためには、地域の生産性向上を図るべく、ふ頭再編など様々な検討が必要であるとのご意見を頂き、今後の衣浦港の発展について考えるよい機会となりました。

【講演会の様子】

【田中港湾空港部長の講演】

●四日市・いなばポートライン（四日市港臨港道路　霞４号幹線）が開通！

（中部地方整備局　四日市港湾事務所）

平成３０年４月１日（日）に四日市・いなばポートラインが開通しました。

四日市・いなばポートラインは四日市港霞ヶ浦ふ頭と伊勢湾岸自動車道　みえ川越IC付近を結ぶ、全長約4.1kmの臨港道路です。

開通により、四日市港霞ヶ浦ふ頭へのアクセス向上や、周辺道路への環境負荷の低減、災害時の信頼性確保などの効果が期待されます。

当日は四日市港ポートビルにて開通式典、その後現地にてセレモニーが実施されました。開通式典では地元関係者約１３０人が参加、四日市港管理組合管理者である鈴木英敬三重県知事をはじめ、多くの方々からお祝いの挨拶がありました。

セレモニーでは知事や県内選出の国会議員などの関係者によるテープカット及びくす玉開き、通り初めが行われました。

四日市・いなばポートライン（全景）

テープカット及びくす玉開き

通り初め

●「浜田港福井地区臨港道路供用式典」を開催しました

（中国地方整備局　境港湾・空港整備事務所）

平成30年3月31日（土）、浜田市の浜田港福井地区において浜田港福井地区臨港道路供用式典及び記念行事を開催し、関係者等約270人が参加し臨港道路の供用を祝いました。

本臨港道路の供用により、浜田港と山陰道が直結され、アクセスの利便性が向上するとともに、周辺道路の混雑緩和に寄与し、物流・人流機能が強化され、地域の活性化が図られることとなります。

また、5月23日には、外航クルーズ船が初めて浜田港に寄港しますが、そうしたクルーズ客の周辺観光地への移動の利便性にも大きく寄与致します。

サンマリン浜田で行われた供用式典では、藤原孝行島根県副知事が式辞を述べられ、竹下亘衆議院議員、斉藤鉄夫衆議院議員、青木一彦参議院議員、島田三郎参議院議員からご祝辞を頂きました。また、久保田章市浜田市長よりお礼の言葉を頂き、最後に、大屋俊弘島根県議会議長による万歳三唱が行われ、盛況のうちに式典が終了いたしました。

続いて、臨港道路起点部で執り行われた記念行事では、久保田市長より瓦に地域の園児の手形をあしらった記念モニュメントの紹介、地域の学生による石見神楽、吹奏楽演奏に続き、来賓と地域の児童によるテープカット、くす玉開披に続き走り初めが行われました。

晴天のもと、和やかな雰囲気で、多くの方々にご臨席頂き、臨港道路の供用をお祝いして頂きました。ありがとうございました。

また、当日の午後8時には一般供用開始を迎えることができました。

藤原孝行島根県副知事　式辞

竹下　亘衆議院議員　祝辞

斉藤鉄夫衆議院議員　祝辞

青木一彦参議院議員　祝辞

島田三郎参議院議員　祝辞

久保田章市浜田市長　お礼の言葉

菊地身智雄港湾局長　挨拶

大屋俊弘島根県議会議長　万歳三唱

式典会場の様子（サンマリン浜田）

記念モニュメント紹介

石見神楽（演目：恵比寿）

吹奏楽演奏

テープカット・くす玉開

走り初めの様子

＊：＊
3 お知らせ
＊：＊

◇ 第27回鼠ヶ関大漁旗フェスティバル

開催日時　平成30年5月5日(土) 午前9時～午後2時30分
場　　所　鼠ヶ関港内 ※弁天島・マリンパークねずがせき付近
概　　要　鮮魚販売のほか、漁船クルージングや小学生限定の魚のつかみどりなど
問合せ先　鼠ヶ関漁業青年会(山形県漁業協同組合念珠関総括支所内事務局)
　　　　　　℡：0235-44-2100
URL　http://www.mokkedano.net/event/143

◇《碧南市制７０周年記念事業》　衣浦みなとまつり花火大会

開催日時　平成30年7月21日（土）19時30分～ ※荒天時は7月22日（日）に順延します
打上場所　衣浦港中央ふ頭沖合海上
実施内容　碧南市制70周年記念事業として、衣浦港中央ふ頭にて「衣浦みなとまつり花火大会」を開催いたします。
　　詳細は決定次第、随時HP等で公表していきます
http://www.city.hekinan.aichi.jp/DOBOKUKA/kouwankasen-kakari/H30hanabi/top.htm
問合せ先　碧南市役所　土木港湾課港湾河川係
　　　　　　℡：0566-41-3311（代） Fax:0566-48-0077
　　　　　　Ｅ－Ｍａｉｌ　：　dobokuka@city.hekinan.lg.jp

＊：＊：＊：　本メールマガジンに関するお問合せやご意見、また情報の送り先　：＊：＊：＊＊：＊：＊：＊：＊：＊
日本港湾振興団体連合会事務局
〒105-0002　港区愛宕1-3-4
TEL：03-5776-0630　FAX：03-5776-0631
e-mail：bcf06323@nifty.com
＊：＊